

はじめよう

eco LIFE エコライフ

宮崎市の中心部から国道10号を北上し新名爪から西都方面へ少しくと、秋の台公園の道路標識があります。ここを折して坂道を上ると秋の台公園です。ここは、「秋の台埋立(うめたて)処分場」の跡地利用が促進され、10年前に、「秋の台公園」として、野球場・サッカー場・遊園地などができました。この公園の一角に「トンボ池」というビオトープがあります。

「秋の台埋立(うめたて)処分場」の跡地利用が促進され、10年前に、「秋の台公園」として、野球場・サッカー場・遊園地などができました。この公園の一角に「トンボ池」というビオトープがあります。

トンボ池 生物集まる ビオトープ



秋の台公園のトンボ池

トンボ池には自然の山水を引き、池とその周辺の湿地が潤され、周辺の里地里山(さとやま)の生き物がすみついていきます。あまり目にする事がなくなつた生き物を、身近に観察することもできます。特にトンボは、大きいギンヤンマから小さなイトトンボの仲間まで約20種類も生息しています。昨夏はチョウトンボが大発生し、見事な景観でした。

水中にはメダカ、ドジョウ、ゲンゴロウの仲間などを見つれることができます。冬は多くの種類のヤゴ(トンボの幼虫)も。周辺の草むらにはカエル、バッタ、クモ類がいて、野鳥も餌取りにやっています。ヨシ、マコモ、ヒメガマなど湿地に生える植物から、小さな食虫植物のミミカキグサまで見られ、秋の台公園は貴重な環境教育の場となっています。

(NPO法人みやざきエコの会 金丸文昭)

みやざきエコの会 金丸文昭

